

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者の意志を尊重し、出来る限り対応するが、人手が足りず出来ない時がある。	ご利用者のやりたいことの支援ができる。	1. 職員の協力を得るために、人員確保に努めるとともに、今できることを見出していく。 2. 家族の協力を得るために、家族会のありかたの工夫をすることで相互のつながりを強化していく。	6ヶ月
2		職員の認知症介護の専門性にばらつきがある。	認知症介護のプロとして全職員のスキルアップを図り、介護の質をホーム全体で高めていく。	1. ホーム内研修の実施。それによって個別での研修・指導を行っていく。 2. 外部研修への参加を促しホーム内研修に繋げていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。